

『ひがし歯科の成人矯正（唇側ワイヤー）』

第1章 デジタル矯正「インシグニア」

平成30年からひがし歯科に導入された世界初最新の方法です。治療期間が37%減、来院回数も7%減ります。ソフトウェアを使って、高レベルのデザインを提供でき、治療結果をバーチャルで表示できます。患者ごとにカスタマイズされたブラケット、ワイヤーを使用します。しかもデジタル化されたこの方法治療費は以前（アナログ）の時と一っしょです。

手順）スキャナー又はシリコン印象によるデジタル印象を使用し、3Dバーチャルモデルを作成。（CTにより根形態をも入力することも可能）理想の型を3D上でつくる。ブラケット、ワイヤー、ガイドがカスタマイズ。装着。その後はカスタマイズされたワイヤーに変えていくことで最終形に近づけていきます。

第2章 ブラケット

当院ではブラケットにオームコ社の「デimonクリア」を使用しています。これはセルフライゲーションという世界初の技術を確認したデimonブラケットの透明バージョンです。機能性に優れた上に、目立たない素晴らしいブラケットで、最高級品です。熊本ではひがし歯科が最も数多く扱っています。車で例えるならフェラーリくらいでしょうか。それなのにこの低価格です。

第3章 リーズナブルな費用

一般的に、歯科医師にはホスピタリティ(患者に対する優しい思い)が欠けているのではないかと私は思います。明治以来、こんな不十分な歯科医療制度になっているのはそのせいだと思います。つまり、「お金をたくさん出さないとちゃんとした歯科医療は受けられないよ!」という傲慢な考え方です。私はこの考え方に真っ向から反対です。「目の前にいる人を助けようよ!」と思っています。ひがし歯科ではすべての治療が、この信念の元に行われています。ですから矯正に関して、なるべくリーズナブルな費用で提供しています。

新しい矯正システムでは世界で一、二という高い矯正装置、材料をたくさん使用します。でも……………リーズナブルにしています。ご安心ください。具体的には、現在60～68万円です。普通の医院は70～120万ですよ。その他は再診料5千円のみです。なお、動的矯正が終わった後の保定のチェックは10年ほどかかりますが、その費用実質0円ですから、他院よりさらに10～20万円ほどお得です。

第4章 矯正の心構え

私が歯科医になった理由の一つは、自分の歯並びの悪さに関するコンプレックスでした。ですから、歯列不正がある人にはそういう同じような心の傷があると思います。そういう心の傷、負い目を解消したいと思うことは、私の望みでありまして、患者さんにとっても、一つの夢だと思えます。

ところが夢を果たそうと第一歩を踏み出す時、人は不安になります。例えば、誰かから「キモい!」「カッコ悪い」「その年になって」などの事を言われたり、陰口を叩かれたり。それが踏み出せない理由の一つだったりします。で考えて頂きたい。夢を果たすことは、とっても素敵な事。周りの人はどうしたらいいのか。そうです。その不安な人をサポートしてあげられたら、一番素敵ですよ。あなたの周りには、きっとそういう人がいるはず。そういう人と矯正期間の1~2.3年を共有していただければいいですね。

あなたは夢に向かって一歩踏み出そうとしている人です。そのあなたから見て、陰口を言う人を見てみて下さい。その人達は幸福でしょうか。今まで幸福な人生を歩んでこれているのでしょうか。そしてこれから.....?あなたは、そういう人の言う心無い一言を、無視していいと思います。大事な事に早く気が付いて、彼らも幸福になれるといいな、と願ってあげてもいいかしれません。どちらにしても、陰口を言う人の言う事をあなたは気にする必要はありません。あなたはあなたを支えてくれる暖かい人達と人生を楽しく歩んでいけばいいんです。つまらない事に気を使うほど人生は長くありません。

ひがし歯科では、「あなたが一生幸福に生きていけるよう」歯科という分野からサポートします。

「いろんなものと、共同戦線で共に戦っていきましょう!」というのも本音です。

頑張って踏み出しましょう。

院長 東正也